

日本原子力学会関西支部 平成25年度事業報告

1. 若手講演会・表彰（福井大学・宇埜）

第9回若手研究者による研究発表会を下記の通り実施した。

日 時：平成25年11月8日（金） 14：00～17：00

場 所：福井大学附属国際原子力工学研究所 第1講義室

講演演題目と講演者：

番号	氏 名	所 属	題 目
1	川野俊明	大阪大学大学院工学研究科	ThO ₂ 燃料におけるFP析出物RE ₂ Zr ₂ O ₇ の熱機械的特性及び熱化学的評価
2	藤本貴裕	大阪大学大学院工学研究科	Zr(O)の熱物性評価
3	奥野康希	大阪府立大学大学院工学研究科	宇宙用太陽電池の低エネルギー電子線照射実験
4	山本泰功	京都大学エネルギー科学研究科	計算機シミュレーションを用いた軽水炉の燃料管理最適化のための研究
5	鴻上貴之	京都大学工大学院工学研究科	幌延URL地下水中のU・Th・希土類元素の定量
6	佐々木 孔英	福井大学大学院工学研究科	高速炉用高燃焼度燃料ピンのためのFP腐食バリアの開発
7	東郷広一	福井大学工学部	純バナジウムにおける運動転位と照射欠陥の相互作用に関する研究
8	竹田 敏	原子燃料工業	炉心解析システムAEGIS/SCOPE2のためのV&V手法の開発
9	土井大輔	日本原子力研究開発機構	高速増殖炉「もんじゅ」における蒸気発生器伝熱管の水側腐食による拡散水素量の評価
10	諸橋裕子	日本原子力研究開発機構	「もんじゅ」タギング法破損燃料検出装置の性能確認

奨励賞受賞者：藤本貴裕、山本泰功、佐々木孔英、諸橋裕子の四名

第11回（平成25年度）日本原子力学会関西支部功績賞の表彰を行った。

受賞者：福井大学特任教授、大阪大学名誉教授 竹田 敏一 先生

受賞対象となった活動の題目：関西地区における炉物理研究教育と福井県嶺南地区における原子力研究開発拠点の形成

2. 見学会（関西原子力懇談会・横山）

平成25年12月9日（月）に見学会を開催した。見学先は、三菱重工業（株）神戸造船所（本工場、二見工場）、参加者は、山中支部長、望月教授（大阪大学）をはじめ、合計19名であった。

3. 講演会（三菱重工・佐治）

平成25年度は、「使用済燃料中間貯蔵施設の最近の動向」と「我が国の原子力グローバル展開」をテーマとして、二回の講演会を開催した。

第一回（講演件数は三件）

日時：平成25年9月27日（金） 14：00～17：00

場所：大阪科学技術センター 8階 中ホール

テーマ：使用済燃料中間貯蔵施設の最近の動向

参加者：122名

題目：原子燃料サイクルと中間貯蔵施設

講演者：東京工業大学 名誉教授 有富 正憲 氏

題目：キャスク安全性研究の最新動向

講演者：電力中央研究所 首席研究員 三枝 利有 氏

題目：使用済燃料長期健全性確認試験計画

講演者：関西電力（株） 重宗 克彦 氏

第二回（講演件数は二件）

日時：平成25年12月13日（金） 14：00～16：30

場所：大阪大学吹田キャンパス R1棟3階 岡田メモリアルホール

テーマ：我が国の原子力グローバル展開

参加者：80名

題目：原子力新規導入国の基礎基盤整備への協力について

講演者：（財）原子力国際協力センター センター長 鳥羽 晃夫 氏

題目：三菱世界戦略炉ATMEA1

講演者：三菱重工（株） 河合 勝則 氏

4. オープンスクール（福井大学・泉）

かんさいアトムサイエンス倶楽部（K-a-s-k）の活動をサポートする形で、活動を行った。具体的には、平成25年10月19日、20日に開催された青少年のための科学の祭典滋賀大会彦根会場と、平成25年11月9日、10日に開催された青少年のための科学の祭典京都大会の準備、運営をサポートした。

5. 幹事会、広報（大阪大学・黒崎）

以下の大会、幹事会を開催した。

第三回大会

日時：平成25年6月4日（火） 14：45～15：25

場所：大阪科学技術センター4階405号室

第七回幹事会

日時：平成25年6月4日（火） 13：30～14：40

場所：大阪科学技術センター4階405号室

第八回幹事会

日時：平成25年11月8日（金） 13：15～14：00

場所：福井大学附属国際原子力工学研究所 1階大会議室
第九回幹事会

日時：平成26年4月18日（金） 15：00～16：35

場所：大阪科学技術センター4階405号室

日本原子力学会関西支部HPを随時更新するとともに、共催、協賛等の依頼に対応した。

以上